

10月の市場の動き

- ブラジル大統領選挙において市場からの評価が高いボルソナロ氏が勝利したことを好感しブラジル・レアルが上昇。2年国債利回りも5月初旬以来の水準に低下（価格は上昇）。ボベスパ指数も約8カ月ぶりの高値圏まで上昇。

【10月のマーケットデータ】	10月末	9月末	騰落率	最低	最高
ブラジル・レアル/円(円)	30.62	28.28	8.27%	28.12	30.74
2年国債利回り	7.433%	8.578%	▲1.145	7.433%	8.535%
株価指数(ボベスパ指数)	87,423.55	79,342.42	10.19%	78,623.66	87,423.55

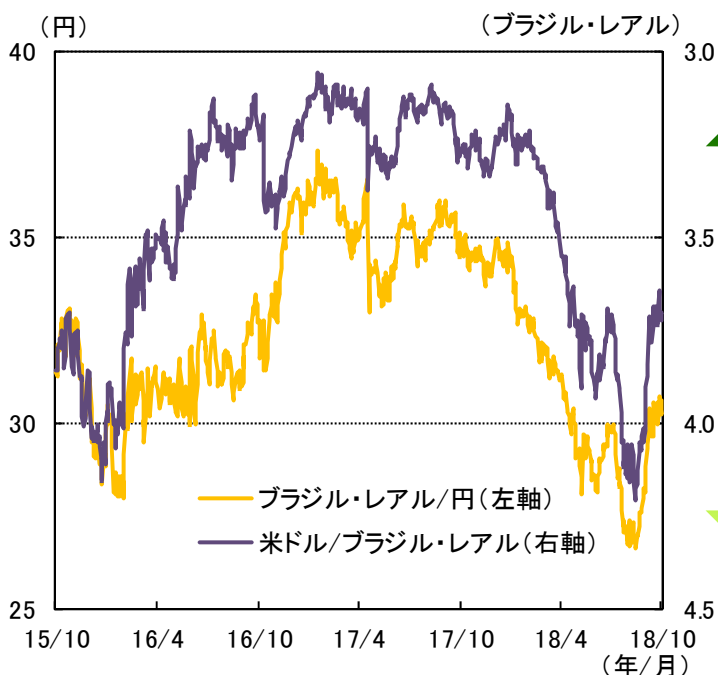
※為替のブラジル・レアル/円は本邦営業日ベース、騰落率はプラスは円安、マイナス(▲)は円高、債券の騰落率は利回りの変化幅

各市場の推移

為替市場

(2015年10月末～2018年10月末、日次)

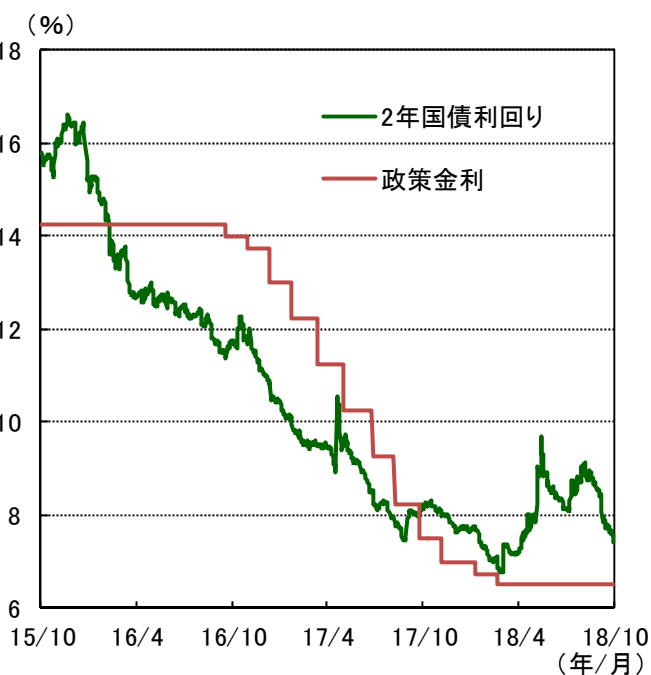
レアルは対円で30円台を回復



政策金利・債券市場

(2015年10月末～2018年10月末、日次)

債券が買われ金利は低下



(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

株式市場

(2015年10月末～2018年10月末、日次)

大統領選挙の結果を好感し、株価も上昇



ご参考：実質GDP(国内総生産)成長率

(2012年4-6月期～2018年4-6月期、四半期)

プラス成長は維持しつつも足元の成長率は伸びが鈍化



今後の見通し(為替・債券)

ブラジル・リアル/円は、もみ合い推移が見込まれます。新大統領の政策への期待が下支えとなるものの、緩慢な景気回復や社会保障制度改革の後退による財政赤字拡大懸念が重石となると見られます。

ブラジル2年国債利回りは、BCB(ブラジル中央銀行)が当面は政策金利を据え置く方針と見られることから、もみ合い推移を予想します。

【11月の予想レンジ】

ブラジル・リアル/円	29円～32円
2年国債利回り	6.4%～8.4%

主要経済指標・イベント

日付	経済指標・イベント	今回	前回
10/5	消費者物価指数(9月)(前年同月比)	+4.5%	+4.2%
10/11	小売売上高指数(8月)(前月比)	+1.3%	▲0.1%
10/25	経常収支(9月)	0.3億米ドル	7.2億米ドル
10/30	全国失業率(9月)	11.9%	12.1%
10/31	ブラジル政策金利(SELICレート)(10月)	6.5%	6.5%
11/1	鉱工業生産指数(9月)(前月比)	▲1.8%	▲0.7%
11/1	貿易収支(10月)	61.2億米ドル	49.7億米ドル

※記載内容は資料作成時点のものであり、今後変更になる場合があります
(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。